

3ム仕事を整え、点検・手順を守ろう

●安全心が「前」標語

安全を積極的に展開することは、能率の向上につながり、安全とムダのない作業とは一体です。安全で能率のよい作業とは、ムダ・ムラ・ムリのない作業を心がけることが基本。これらの頭文字をとって「3ムの法則」とか後ろの文字をとって「ダラリの法則」といわれています。

<p>ムダのない作業</p> <p>作業手順に沿って、人、物、金、時間の面で浪費（ムダ）の出ない、能率のよい仕事をする。</p> <p>合っていないよ！ キミの力に</p>  <p><input type="checkbox"/> 効率を考える</p>	<p>ムラのない作業</p> <p>その時々で気分作業をしない。作業を途中でほったらかしにし、次の作業をしたりしない。</p> <p>バラバラのやり方はダメ！</p>  <p><input type="checkbox"/> 気分作業しない</p>	<p>ムリのない作業</p> <p>自分の力以上の作業をしない。自分の経験・技術に合った作業をする。</p> <p>キミの力ではムリですよ！</p>  <p><input type="checkbox"/> ムリをしない</p>
--	--	---

災害には必ず原因がある

原因があるから、結果（ケガ）がある。私たちが働く作業場所は、災害の原因を引き起こす場面が随所にひそんでいます。仕事を始めたばかりのあなたには、まだ「どこが危険なのか」「作業動作はどうすればよいのか」がわからないでしょう。そこで、下記のことを必ず心がけるようにしてください。

<p><input type="checkbox"/> 作業前に安全点検</p> <p>作業場所が安全な状態か、点検・確認しないで作業をした。</p> <p>点検・確認を忘れていた</p> 	<p><input type="checkbox"/> 作業手順を守る</p> <p>作業手順を間違えていた。</p> <p>順番が違う</p> 	<p><input type="checkbox"/> 整理整頓</p> <p>作業場所が汚く、整理・整頓がされていなかった。</p> <p>あとでやればいいや</p> 
--	--	---

※ 年 月 日に読んだ人は にチェックを入れよう

安全な作業の場を築くには、まず安全な心が必要です。

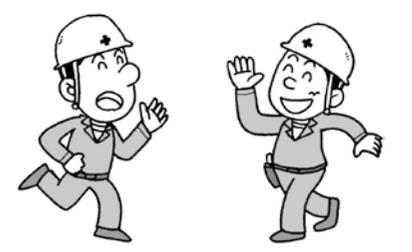
原因の芽をつむ、心が「前」を

●安全心が「前」標語

災害を未然に防ぐ第一のポイントは、何より日々のちょっとした心が「前」の心がけです。

<p><input type="checkbox"/> わからないときは先輩に聞く</p> <p>わからないことは、どんなことでも、どんどん質問をする。</p> <p>教えてください</p> <p>なかなかいい心がまえだ</p> 	<p><input type="checkbox"/> 安全知識、技能を身につける</p> <p>教わった安全知識をもとに、技能をくり返し実践する。</p> <p>安全ヨシ！</p> <p>作業手順ヨシ！</p> 
<p><input type="checkbox"/> 常に姿勢を正す</p> <p>正しい作業姿勢を身につける。</p> <p>作業姿勢ヨシ！</p> 	<p><input type="checkbox"/> 健康だから毎日が楽しい</p> <p>普段から健康に留意して、体力を養うよう心がける。</p> <p>いつも元気で仕事ができるように</p> 

コミュニケーションは災害防止の第一歩

<p><input type="checkbox"/> 現場の安全・安心はあいさつから</p> <p>元気なあいさつは現場を明るくします。しっかりと声を出せば元気が出て体に気が入り、現場も活気が出る。また、声をかけ合い互いの体調や行動を把握すると、危険予知やマナー向上に効果があります。外部からの来訪者にも、心のこもった言葉で積極的にあいさつをするように。</p> 	<p><input type="checkbox"/> 声のかけ合いで不安全行動を撲滅</p> <p>元気よくあいさつできる人は、不安全行動を見たとき「危ない！」と“声かけ”ができ、結果、危険予知となる。現場は、命がけで働く仲間同士です。親しい間柄ではないからといって、見て見ぬ振りには許されません。あいさつは、良好な人間関係を築くコミュニケーションのツールです。他社の作業者であっても、人がいたら声をかけ、ヒューマンエラーを撲滅しよう。</p> 
--	---

※ 年 月 日に読んだ人は にチェックを入れよう

安全な作業の場を築くには、まず安全な心が必要です。